

登録コード	MA744500	開講年度	2026				
授業科目名	精神看護学特別研究					担当教員	下里 誠二
英文授業名	Research Thesis (Master's) in Psychiatric and Mental Health Nursing					副担当	木下 愛未
単位数	10	講義期間	通年	曜日・時限	月曜・3時限 月曜・4時限・不定期	対象専攻 / 学年	地域・国際・精神看護学領域 / 2 年次
講義室				授業形態	演習	授業科目区分	必修科目
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】授業で得られる「学位授与の方針」要素						
	MS26カリ(保健学), MS25カリ(保健学), MS24カリ(保健学), MS23カリ(保健学)						
	【研究科共通】医学系諸科学における学識と情報収集能力・分析能力、研究技術を備えており、共同もしくは単独で、それぞれの分野における諸課題を解決できる。					精神看護学における文献検討によって、問題解決するための研究方法を提示できる	
	【研究科共通】医学、保健学および関連諸科学の研究に対する理解に基づいた高度な倫理性を持ち、科学的基盤に基づいて医療、医学研究もしくは教育を実践できる。					精神看護学における研究を実践できる	
	【保健学】保健・医療・福祉の現場において独創的な観点で研究を推進する能力を有する。					精神看護学における独創的で新規性の高い研究を推進し、論文を完成できる	
(2)授業の概要	精神看護学に関する研究テーマを設定し、適切な研究方法を用いて研究を遂行し、修士論文を完成させる。						
(3)達成目標（一般学習目標GIO）	1. 情報収集、情報分析を行い、研究テーマを決定し適切な研究デザインにより研究対象・方法を選択し研究計画書を作成する。 2. 研究に関する倫理的課題を理解し対象への配慮ができる。 3. 研究計画に従って研究を遂行し修士論文を完成する。						
(4)達成目標（個別行動目標SBOS）	1. 研究テーマ、対象・方法、分析方法が適切で遂行に無理のない研究計画書が作成できる。 2. 研究実施上必要な配慮を含む倫理審査申請書が作成できる。 3. 計画書に従って研究を遂行し修士論文を完成することができる。						
(5)授業計画	日時は学生と相談の上決定する。研究の進捗により所要時間は異なるが項目ごとに複数回の指導時間に加え、相当程度の事前事後の自主研究時間を要する 1. 研究テーマに関する文献の検討 2. 研究テーマの決定 3. 研究テーマに基づく研究計画を立案する 4. 倫理審査を受審し承認を受ける 5. データ収集分析を行う 6. 学位論文をまとめる 7. 研究成果のプレゼンテーションを作成する 8. 学位論文発表会においてプレゼンテーションを実施する						
(6)授業の進め方	教員と相談しながらすすめる。 この授業は半分以上を遠隔授業で行います。Zoomによるオンライン授業となります。URLは初回開始前に通知し、同じURLを使用します。						
(7)履修上の注意・事前事後学習の内容	研究を進めるにあたり毎回提示されます。						
(8)成績評価の方法	提出された修士論文で評価する(100%)。						
(9)成績評価の基準	記の評価項目の合計点に基づき、判定基準は90-100点（秀）、80-89点（優）、70-79点（良）、60-69点（可）、60点未満（不可）とします。 1 十分な文献検討がなされ適切なデザインが選択され、データ収集、分析に至る方法が適切になされている（30点） 2 研究の目的・方法。結果および考察について十分に理解し明確に説明できている（30点） 3 研究内容について提起される質問に対して、論理的に説明できている（20点） 4 研究の将来展望について論述できている（10点） 5 当該研究分野に関する最先端の知識を有している（10点）						
(10)学生へのメッセージ並びに質問、相談への対応	随時相談に応じます。学部実習等により在室時間が一定しないため、事前にメールでご連絡の上研究室に来てください。 下里研究室 : 保健学科中校舎4階 メール : sshimos@shinshu-u.ac.jp						
【テキスト,教材,参考書】	随時紹介します						